

(様式1)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会

協議題報告書

提案都市名

札幌市

協議方法の希望 ①【 】議題希望 ・ ②【○】資料(回答書)のみ ←【 】内に○を入力	
協議題	学校と地域が連携した子どもの読書活動推進のための取組について
<p>(提案理由)</p> <p>本市では、学校と地域の連携により子どもの読書活動を推進すること、一般書・実用書等を配架し地域住民が利用可能な時間を設けることで地域住民の読書活動を推進すること、学校図書館を介して地域の大人と子ども、大人同士の交流機会を創出し、地域に開かれた学校づくりと地域全体で子どもを育成・支援する環境づくりを醸成することを目的として、「学校図書館地域開放事業」を実施しています。</p> <p>この事業は昭和53年から市教委が各学校のPTAに委託し、学校単位でボランティアを中心に、週3回を基本として、学校図書館を地域住民にも開放し、本の貸し出しや読み聞かせ、交流行事等を行っているものです。</p> <p>https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shogaikyoiku/renke/tosho/kgaiyo.html</p> <p>しかし、近年、担い手不足等から活動の縮小や事業継続が困難となる学校も出てきており、持続可能な在り方について検討をしているところです。</p> <p>つきましては、貴市における取組について、以下の2点をご教示ください。</p> <p>また、その取組がCSや地域学校協働活動として実施されている場合、その旨もご教示願います。</p> <hr/> <p>①学校図書館等を活用した地域との連携による取組事例。その現状と課題</p> <p>②上記以外で、学校と保護者や地域との連携による子どもの読書活動推進のための取組事例。その現状と課題</p>	
協議題作成課：札幌市教育委員会生涯学習部生涯学習推進課 (電話) 011-211-3872	

(備考) 提案に伴う関係資料がありましたら、添付またはリンク先の掲載をお願いいたします。

(案)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会 回答報告書

回答都市名 川崎 市

8 札幌市

(提出議題)

学校と地域が連携した子どもの読書活動推進のための取組について

(回答)

① 学校図書館等を活用した地域との連携による取組事例。その現状と課題

本市では、学校教育活動に支障のない範囲で、地域における身近な読書の場として、市立学校の図書室を地域住民に広く開放する「学校図書館開放事業」を、現在、小学校9校、中学校1校の計10校で実施している。

本事業は、学校図書館で所蔵する図書の閲覧に加え、別に準備した図書の貸出を行っている。保護者や関心のある市民で組織された地域団体と委託契約を締結し、市立学校が休みの土・日曜日等を活用し実施しているが、地域団体メンバーの減少等の課題を抱えている。

② 上記以外で、学校と保護者や地域との連携による子どもの読書活動推進のための取組事例。その現状と課題

本市では「読書のまち・かわさき子ども読書活動推進計画（第4次）」を策定し、学校や地域（公立図書館や企業等）、家庭とより一層連携しながら子どもの読書活動を推進するとしている。この計画に基づき、11月第1日曜日を「かわさき読書の日」と位置づけ、児童生徒から募集した読書標語やポスター、本の紹介文などを展示するとともに、特に優れた読書の普及・啓発活動を実践する団体や個人、学校に対して読書活動優秀団体表彰等を行っている。この表彰では、学校図書館でボランティア活動を行うPTAや地域の読み聞かせボランティア団体も対象としており、意欲の向上につながっている。

また、プロサッカーチームの川崎フロンターレとの協働により、地域や学校での読み聞かせイベントの開催や読書啓発物の配布を行っている。

(回答作成課：川崎市教育委員会事務局生涯学習推進課（電話）044-200-1806)

(様式1)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会

協議題報告書

提案都市名

京都市

協議方法の希望 ① <input type="checkbox"/> 議題希望 ・ ② <input type="checkbox"/> 資料 (回答書) のみ ← <input type="checkbox"/> 内に○を入力	
協議題	学校施設開放事業における、学校や地域での管理運営以外の手法の導入状況について
<p>(提案理由)</p> <p>本市では、学校施設開放事業として、学校教育活動に支障のない範囲で、余裕教室や体育館等の学校施設を地域の方にご利用いただいています。その運営は、地域住民・団体が構成される「管理運営委員会」に委ねていますが、運営に関わっていただける地域の人材不足等により、教職員がその業務や対応の大半を担っている学校もある状況です。</p> <p>そこで現在、教職員の負担軽減や施設の利用促進のため、学校や地域住民による管理運営以外の手法を検討しています。(具体的には、地域学校協働活動推進員を新たに設置し、その管理運営や調整を担っていただく等。)</p> <p>令和4年度社会教育主管課長会議においても同様のお尋ねがあった件で恐縮ですが、貴市における最新の導入状況をご教示ください。(その情報を掲載したHPへのリンクでも構いません。)</p> <ol style="list-style-type: none">1 学校施設開放事業における、学校や地域住民等による管理運営以外の手法を導入していますか。 (導入している ・ 導入を検討している ・ していない)2 導入しているまたは検討している場合、どのような手法か教えてください。3 成果や課題、その対策があれば教えてください。4 導入 (または検討) に係る経費 (委託料、システム料、報酬等) を可能な範囲で教えてください。	
協議題作成課：京都市教育委員会生涯学習部生涯学習推進担当 (電話) 075-251-0410	

(備考) 提案に伴う関係資料がありましたら、添付またはリンク先の掲載をお願いいたします。

(案)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会 回答報告書

回答都市名 川崎 市

9 京都市 1

(提出議題)

学校施設開放事業における、学校や地域での管理運営以外の手法の導入状況について

(回答)

1 学校施設開放事業における、学校や地域住民等による管理運営以外の手法を導入していますか。

(導入している ・ 導入を検討している ・ していない)

2 導入しているまたは検討している場合、どのような手法か教えてください。

予約システムやスマートロックを導入することで利用手続や施錠管理等に関する事務をできる限り無くし、利用調整や、利用者と学校の顔の見える関係の構築といった運営に関する役割は、利用者ではない地域住民に依存するのではなく、利用者による相互協力を前提とした仕組みへ移行します。

3 成果や課題、その対策があれば教えてください。

予約システム等の導入や受益者負担の考え方の見直し、運営体制の移行等に伴い、運用等が大きく変わることから、学校及び利用者に向けた丁寧な説明や支援が必要となります。

今後の取組の方向性については、次の URL 先の実施方針をご覧ください。

「学校施設の更なる有効活用に向けた実施方針」

<https://www.city.kawasaki.jp/880/page/0000164640.html>

4 導入（または検討）に係る経費（委託料、システム料、報酬等）を可能な範囲で教えてください。

(1) 予約システム等導入・運用保守（R7 年度～11 年度稼働予定、債務負担）

R6 年度 177,411 千円、R7 年度以降 各年度 20,460 千円

(2) コールセンター（R7 年 2 月～R8 年 3 月運用予定、債務負担）

R6 年度 5,000 千円、R7 年度 20,000 千円

(回答作成課:川崎市教育委員会事務局地域教育推進課 (電話)044-200-3309)

(様式1)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会

協議題報告書

提案都市名

横浜市

協議方法の希望 ①【 】議題希望 ・ ②【○】資料（回答書）のみ ←【 】内に○を入力	
協議題	生涯学習・社会教育関係職員の人材育成について
<p>(提案理由)</p> <p>本市では、生涯学習・社会教育関係職員の人材育成を目的とした職員研修等を実施しています。令和5年度は、ファシリテーション能力の向上を目指し講義やワーク、演習等を行いました。</p> <p>つきましては、貴市で実施している生涯学習・社会教育関係職員（社会教育主事、社会教育指導員、公民館等社会教育施設職員等）の研修内容について、ご教示いただきたくお願いいたします。</p> <ol style="list-style-type: none">1 令和3～5年度の研修テーマについて2 上記1の研修実施主体について <p>本市で令和3～5年度に実施した生涯学習・社会教育関係職員研修等</p> <p>令和5年度研修テーマ【実施主体】</p> <ul style="list-style-type: none">・ファシリテーションの講義と実践 【横浜市社会教育コーナー（生涯学習文化財課委託）】・ファシリテーション・グラフィック 【生涯学習文化財課】 <p>令和4年度研修テーマ【実施主体】</p> <ul style="list-style-type: none">・コーディネーターの発掘と育成のための提案 【生涯学習文化財課】・企業・団体や若者の社会参加のすそ野を広げる要点を探る 【生涯学習文化財課】・講座後の、参加者の次の一歩を後押しするための声かけとコーディネート 【生涯学習文化財課】 <p>令和3年度研修テーマ【実施主体】</p> <ul style="list-style-type: none">・ボランティアとの関わり方 【生涯学習文化財課】・人材バンク事業活性化のための関係職員研修 【生涯学習文化財課】・ボランティアの活躍に向けた施設連携の実践 ～図書館編～ 【生涯学習文化財課】	
協議題作成課：横浜市教育委員会事務局総務部生涯学習文化財課（電話）045-671-3282	

(備考) 提案に伴う関係資料がありましたら、添付またはリンク先の掲載をお願いいたします。

(案)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会 回答報告書

回答都市名 川崎 市

10 横浜市

(提出議題)

生涯学習・社会教育関係職員の人材育成について

(回答)

令和3年度 【テーマ】 【実施主体】
・別紙のとおり

令和4年度 【テーマ】 【実施主体】
・別紙のとおり

令和5年度 【テーマ】 【実施主体】
・別紙のとおり

(回答作成課:川崎市教育委員会事務局生涯学習推進課 (電話)044-200-3301)

10 横浜市 別紙

令和3年度 社会教育職員研修実施一覧

(1)社会教育初任者研修

回	テーマ	講師	日時 場所	備考
1	オリエンテーション、社会教育・生涯学習って？ 川崎の社会教育の歴史	生涯学習推進課 中村 高明	6月3日(木) 14:00～16:30 教育文化会館 (第6・7会議室)	
2	川崎の生涯学習・社会教育の目指すもの ～かわさき教育プラン、川崎市総合計画、 教育委員会制度、法令、 条例・規則を通して～	生涯学習推進課長 箱島 弘一	6月25日(金) 14:00～16:30 教育文化会館 (第6・7会議室)	
3	川崎市の社会教育関連施設について 人権学習「川崎市の男女共同参画について」	男女共同参画センター ディレクター 脇本 靖子	7月15日(木) 14:00～16:30 男女共同参画センター (第1・2研修室)	
4	社会教育施設の課題と取り組み ～市民館・図書館・博物館施設の実像に迫る～	日本民家園長 澁谷 卓男 青少年科学館担当係長 弘田 澄人	10月14日(木) 9:30 生田緑地東ロビジター センター2階に集合	
5	社会教育施設の課題と取り組み ～市民館・図書館・博物館施設の実像に迫る～	多摩図書館長 澁谷 桂子 多摩市民館長 斎藤 誠	10月14日(木) 13:30～16:30 多摩図書館 多摩市民館 (第1会議室)	
6	社会教育施設の講座の企画・運営 ～社会教育施設の連携を考える～	宮前市民館社会教育振興係長 戒田 洋一郎 麻生図書館担当係長 瀬脇 啓博 青少年科学館担当係長 弘田 澄人	1月19日(水) 9:30～12:00 教育文化会館 (第4・5会議室)	
7	特別講話 これからの社会教育職員に伝えたいこと	橘分館長 山田 哲郎 幸市民館長 須藤 純子 宮前図書館長 岡野 正志	3月1日(火) 15:00～17:00 高津市民館 (第4会議室)	

(2)指導・経営研修

回	テーマ	講師	日時 場所	備考
1	「学びの公共空間」の探求 —九条俳句訴訟と「学習の自由」—	東京大学名誉教授 佐藤 一子	3月4日(金) 13:30～15:00 教育文化会館 (第1会議室)	

(3)生涯学習研修

回	テーマ	講師	日時 場所	備考
1	CAPおとな向けワークショップ、デートDV予防プログラム	エンパワメントかながわ理事長 阿部 真紀 ほか	3月8日(火) 14:00～16:00 教育文化会館 第5会議室	社会教育 指導員及 び会計年 度任用職 員対象

(4)人権研修

回	テーマ	講師	日時 場所	備考
1	川崎市の社会教育関連施設について 人権学習「川崎市の男女共同参画について」	男女共同参画センター ディレクター 脇本 靖子	7月15日(木) 14:00～16:30 男女共同参画センター (第1・2研修室)	初任者研 修と合同
2	子どもの権利条約フォーラム2021inかわさき オープニング・全体会、分科会、クロージング	かわさき子どもの権利フォーラム 代表 山田 雅太 ほか	11月6日(土) 13:30～17:00 男女共同参画センター 11月7日(日) 9:30～16:00 てくのかかわさき ほか	フォーラム への参加

(5)課題研修

回	テーマ	講師	日時 場所	備考
1	障がい者ボランティア研修「知的障がいとは何か ～コミュニケーション方法の基本」	明治大学文学部教授 小林 繁	12月18日(土) 14:00～16:30 教育文化会館 (第4・5会議室)	障がい者ボ ランティア 研修と合同
2	コロナ禍での外国人市民の動向と 識字学習ボランティアZOOM体験研修(中級)(1)	市民文化局多文化共生推進課 外国人市民施策担当専門調査員 高橋 誠一	2月10日(木) 14:00～16:00 教育文化会館 (第3・4学習室)	地域日本 語連絡会 研修と合同
3	識字学習ボランティアZOOM体験研修(中級)(2)	人材育成プロジェクトコーディネーター 吉田 聖子	2月16日(水) 14:00～16:00 教育文化会館 (第1・2学習室)	地域日本 語連絡会 研修と合同

(6) 自主グループ研修

回	テーマ	講師・助言者	日時 場所	備考
A	研修テーマ 「これからの新しい生活様式の社会教育について」		7月30日～3月18日 (全9回) 高津市民館ほか	
B	研修テーマ 「川崎市立図書館の戦略的な広報の実現に向けて」		6月11日～3月18日 (全12回) 中原図書館	
	社会教育職員研修報告会	明治大学文学部教授 川崎市社会教育委員会議長 平川 景子	3月18日(金) 教育文化会館 (第6・7会議室)	

(7) 障がい者社会参加ボランティア研修

回	テーマ	講師	日時 場所	備考
1	障がい者ボランティア研修「知的障がいとは何か ～コミュニケーション方法の基本」	明治大学文学部教授 小林 繁	12月18日(土) 14:00～16:30 教育文化会館 (第4・5会議室)	課題研修と 合同

(8) 市民館職員研修(市民館基礎Ⅰ)

回	テーマ	講師	日時 場所	備考
1	1. オリエンテーション 2. 「今後の市民館・図書館のあり方」について 3. 「教育文化会館・市民館・分館社会教育振興事業 実施要綱」について 4. 意見交換	生涯学習推進課課長補佐 落合 健二 宮前市民館社会教育振興係長 戒田 洋一郎	6月8日(火) 14:30～16:30 多摩市民館 第4会議室	
2	1. 図書館資料の活用について 2. 先輩職員から聴く 3. 学習計画の作成(企画編)	宮前図書館課長補佐 舟田 彰 教育文化会館大師分館主任 豊田 一郎	6月15日(火) 14:00～16:30 宮前市民館 視聴覚室	

3	学習計画の作成（実習編）	生涯学習推進課 中村 高明 高津市民館課長補佐 石郷岡 健一 多摩市民館社会教育振興係長 細谷 妙子	6月29日(火) 14:30～16:30 宮前市民館 視聴覚室	
4	1. 学習計画の作成(演習編) 2. 広報チラシの作成について	(学習計画) 教育文化会館課長補佐 小林 義仁 麻生市民館岡上分館分館長 石川 岳司 (広報チラシ) 多摩市民館社会教育振興係長 細谷 妙子	7月6日(火) 14:30～16:30 岡上分館 学習室	
5	振り返り(話し合い) 新たに気づいた課題やその他参加者が困っていることについて、先輩からアドバイスをもらい参加者同士で考える。	教育文化会館課長補佐 小林 義仁 麻生市民館岡上分館分館長 石川 岳司	12月10日(金) 14:00～16:30 高津市民館 視聴覚室	

(9) 市民館職員研修(市民館基礎Ⅱ)

回	テーマ	講師	日時 場所	備考
1	オリエンテーション 講義「生涯学習・社会教育関係職員の果たすべき役割」 事例発表「ICTを活用した社会教育事業について」 講義「生涯学習におけるオンライン学習の魅力」	独立行政法人教職支援機構つくば中央研修センター 清國 祐二 綾瀬市立中央公民館 関東学院大学教授 吉田 広毅	5月27日(木) 9:30～16:00 横浜西合同庁舎 (6階AB会議室)	県公民館 担当者コースに参加 オンライン 併用
2A	オリエンテーション 「即、学級・講座に使えるアイスブレイキング」 事例発表 施設見学	教育事務所社会教育主事 大和市生涯学習センター 大和市文化創造拠点シリウス	6月11日(金) 14:00～16:30 大和市文化創造拠点 シリウス (6階601会議室)	県公民館 担当者コースに参加 オンライン 併用
2B	オリエンテーション、 「即、学級・講座に使えるアイスブレイキング」 事例発表 施設見学	教育事務所社会教育主事 茅ヶ崎市立香川公民館、平塚市立松原公民館 茅ヶ崎市立香川公民館	6月25日(金) 14:00～16:30 茅ヶ崎市立香川公民館 (1階講義室)	県公民館 担当者コースに参加 オンライン 併用
3	オリエンテーション 事例発表 講義「全国の公民館の講座事例を学ぶ」 施設見学	平塚市旭南公民館、厚木市緑ヶ丘公民館 全国公民館連合会事務局 村上英己 平塚市旭南公民館	9月10日(金) 9:30～16:00 平塚市旭南公民館 (1階大ホール)	県公民館 担当者コースに参加 オンライン
4	オリエンテーション 施設の概要説明・見学 人権教育講話「アサーティブなコミュニケーションを学ぶ～相手の思いを感じながら自分の思いを伝えよう」	県総合防災センター NPO法人アサーティブジャパン	10月12日(火) 9:30～16:00 県総合防災センター (3階大会議室)	県公民館 担当者コースに参加 オンライン
5	先輩職員の学級・講座を見学する (1、2人に分かれて実際の学級・講座に担当者の立場で参加する)	各市民館 担当者	11月～12月 各市民館	
6	先輩職員の学級講座を見学して ～経験交流の報告・まとめ～	教育文化会館課長補佐 小林 義仁 宮前市民館担当係長 徳原 隆人	2月17日(木) 9:30～12:00 教育文化会館 (第4会議室)	

(10) 図書館職員研修

回	テーマ	講師	日時 場所	備考
1	図書館初任者端末研修 業務システムの基本的な操作方法に関する研修	中原図書館資料調査係 吉井 聡子	4月2日(金) 14:00~17:00 中原図書館	
2	図書館経理事務研修	中原図書館 庶務係 小林 美香 資料調査係 吉井 聡子	6月29日(金) 15:00~16:30 中原図書館	
3	図書館初任者レファレンス研修 レファレンスサービスに係る基本的な対応方法	中原図書館資料調査係 吉井 聡子	7月6日(火) 14:00~17:00 中原図書館	
4	図書館データベース操作研修	データベース代理店研修担当者	12月20日(月) 9:00~12:00 中原図書館	
5	図書館職員全体研修 「認知症サポーター養成講座」	中原区役所 地域みまもり支援センター 蛭川担当係長	2月21日(月) 10:00~12:00 中原図書館	

(11) 博物館職員研修

回	テーマ	講師	日時 場所	備考
1	「近隣館の状況と共通の課題を知る」	民家園担当係長 東 祐子	3月17日(木) 15:00~17:00 青少年科学館 学習室	

令和4年度 社会教育職員研修実施一覧

(1) 社会教育初任者研修

回	テーマ	講師	日時 場所	備考
1	川崎の生涯学習・社会教育の目指すもの ～本市の生涯学習、今後の市民館・図書館のあり方、Let's think～ 川崎の文化財と博物館について	生涯学習推進課長 箱島 弘一 文化財課長 竹下 研	5月13日(金) 14:00～17:00 教育文化会館 (第6・7会議室)	
2	川崎市の社会教育関連施設について 人権学習「子どもの人権について」	こども未来局青少年支援室 担当課長 米井 克子 NPO法人フリースペースたまりば 理事長 西野 博之	6月2日(木) 14:00～17:00 川崎市子ども夢パーク (多目的ホール)	人権尊重 研修と合同
3	社会教育・生涯学習の基礎知識 川崎の社会教育の歴史 ワークショップ「地域コミュニティの活性化と社会教育」	生涯学習推進課 生涯学習研修推進担当 中村 高明	7月21日(木) 9:30～12:00 教育文化会館 (第6・7会議室)	
4	社会教育施設の課題と取り組み ～市民館・図書館・関連施設の実像に迫る～	川崎図書館担当係長 金子 堅太郎 東海道かわさき宿交流館 浜館副館長	9月7日(水) 9:30～12:00 東海道かわさき宿交流 館 (第2集会室) ほか	
5	社会教育施設の課題と取り組み ～市民館・図書館・関連施設の実像に迫る～	経済局労働雇用部労政担当係長 坪内 大輔 生涯学習推進課事業調整担当係長 豊本 欽規 教育文化会館社会教育振興係担当係長 小宮 肇	9月7日(水) 13:30～16:30 労働会館ほか	
6	ファシリテーションの理論と実践 ～参加型学習の技法を中心に～	国立教育政策研究所 生涯学習政策研究部総括研究官 志々田 まなみ	1月20日(金) 14:00～16:30 教育文化会館 (視聴覚室)	

(2) 指導・経営研修

回	テーマ	講師	日時 場所	備考
1	「社会教育施設ならではの『社会教育』とは」	宇都宮大学地域創生推進機構 宇大アカデミー生涯学習研究開発室教授 佐々木 英和	1月6日(金) 13:00～15:00 麻生市民館 (第1会議室)	

(3)生涯学習研修

回	テーマ	講師	日時 場所	備考
1	社会教育施設における認知症の理解について	元都内公共図書館館長、レビー小体型認知症当事者 三橋 昭 川崎市若年性認知症支援コーディネーター 渡辺 典子	11月23日(水・祝) 10:00～12:00 宮前市民館 (視聴覚室)	協力:宮前図書館
2	生涯学習支援の基礎と今後の課題 ～社会的包摂を実現するSociety5.0時代を迎えて～	八洲学園大学特任教授 浅井 経子	11月29日(火) 14:00～16:00 教育文化会館 (第4会議室)	社会教育指導員・会計 年度職員研修

(4)人権研修

回	テーマ	講師	日時 場所	備考
1	川崎市の社会教育関連施設について 人権研修「子どもの人権について」	こども未来局青少年支援室 担当課長 米井 克子 NPO法人フリースペースたまりば 理事長 西野 博之	6月2日(木) 14:00～16:30 川崎市子ども夢パーク (多目的室)	初任者研修と合同
2	川崎市の社会教育関連施設について 人権研修「川崎市の平和に関する施策について」 人権研修「川崎市の男女共同参画に関する施策について」	川崎市平和館 専門調査員 暉峻 僚三 川崎市男女共同参画センター ディレクター 脇本 靖子	7月14日(木) 10:00～16:30 川崎市平和館 川崎市男女共同 参画センター	平和・人権 男女平等 学習担当者 会議と合同

(5)課題研修

回	テーマ	講師	日時 場所	備考
1	動画制作の基礎①(撮影の仕方)	(株)カタルチア 村上 留奈 他	9月14日(水) 14:00～16:30 多摩市民館 (実習室)	
2	動画制作の基礎②(編集の仕方)	(株)カタルチア 村上 留奈 他	9月21日(水) 14:00～16:30 多摩市民館 (第6会議室)	
3	指定管理者制度について	行政改革マネジメント推進室 民間活用担当係長 高橋 亮 生涯学習推進課事業調整担当 課長補佐 野崎 智一	10月21日(金) 14:00～16:30 教育文化会館 (大会議室)	
4	指定管理施設訪問(大和市文化創造拠点シリウス)	指定管理者やまとみらい 統括責任者 片山 鑛藏 ほか	1月25日(水) 14:00～16:00 大和市文化創造拠点 シリウス (2-2 会議室)	

(6) 自主グループ研修

回	テーマ	講師	日時 場所	備考
A	研修テーマ 「市民館・図書館連携事業」		7月27日～3月17日 (全10回)	
B	研修テーマ 「動画を活用した情報発信・共有について」		7月5日～3月17日 (全11回)	
C	研修テーマ 「生田緑地の博物館との連携について」		9月7日～3月17日 (全7回)	
	研修報告会	東京大学大学院教育学研究科教授 牧野 篤	3月17日(金) 教育文化会館 (第6・7会議室)	

(7) 障がい者社会参加ボランティア研修

回	テーマ	講師	日時 場所	備考
1	知的障がい者へのコミュニケーション方法とレクリエーションの実践	川崎市立中央支援学校教諭 高田 健太郎	12月10日(土) 14:00～16:00 高津市民館 (体育室・視聴覚室)	

(8) 市民館職員研修(市民館基礎Ⅰ)

回	内容	講師	日時 場所	備考
1	オリエンテーション 今後の市民館・図書館のあり方について	生涯学習推進課 管理・振興班 担当係長 関 裕史	5月25日(水) 14:00～17:00 教育文化会館 (第6会議室)	
2	先輩職員から聴く 社会教育振興事業の企画・立案・運営について	教育文化会館 社会教育振興係 担当係長 小宮 肇 中原市民館 社会教育振興係 主任 大久保 泰介	5月31日(火) 14:00～17:00 教育文化会館 (大会議室)	
3	学習計画と広報方法など解説(企画編) 図書館資料の活用の仕方	宮前市民館 社会教育振興係長 徳原 隆人 宮前図書館 館長 舟田 彰	6月10日(金) 14:00～17:00 宮前市民館 (第3会議室)	
4	学習計画の作成(実習編)	高津市民館 社会教育振興係長 細谷 妙子 幸市民館 社会教育振興係長 松本 清美 生涯学習推進課 中村 高明	6月24日(金) 14:00～17:00 多摩市民館 (大会議室)	
5	学習計画の作成(演習編)	高津市民館 社会教育振興係長 細谷 妙子 幸市民館 社会教育振興係長 松本 清美 生涯学習推進課 中村 高明	7月8日(金) 14:00～17:00 多摩市民館 (第5会議室)	

6	振り返り(話し合い) ・新たに気づいた課題やその他参加者が困っていることについて、先輩からアドバイスをもらい参加者同士で考える。	幸市民館 社会教育振興係長 松本 清美 麻生市民館 社会教育振興係長 江上 弘史	12月8日(木) 14:00~17:00 幸市民館 (第1会議室)	
---	---	---	--	--

(9) 市民館職員研修(市民館基礎Ⅱ)

回	内 容	講 師	日 時 場 所	備 考
1	オリエンテーション 情報提供「PLANETかながわと生涯学習情報コーナーの紹介」 講義「生涯学習・社会教育関係職員の果たすべき役割」 講義「新しい学びのかたち～ICTの活用で見えたこ	県立図書館広報・生涯学習推進課 明治学院大学教授 坂口 緑 国立社会教育政策社会教育実践研究センター職員	5月24日(火) 9:30~16:00 県総合教育センター (308研修室)	県公民館 等担当者 コースと合 同
2A	オリエンテーション 講話「即、学級・講座に使えるアイスブレイキング」 事例発表 施設見学	教育事務所社会教育主事 相模原市立上鶴間公民館	6月10日(金) 14:00~16:30 相模原市立 上鶴間公民館	県公民館 等担当者 コースと合 同
2B	オリエンテーション 講話「即、学級・講座に使えるアイスブレイキング」 事例発表 施設見学	教育事務所社会教育主事 平塚市立横内公民館	6月10日(金) 14:00~16:30 平塚市立 横内公民館	県公民館 等担当者 コースと合 同
3	オリエンテーション、 情報提供「神奈川県公民館連絡協議会について」 講義「全国の公民館の講座事例を学ぶ」 事例発表「地域に根差した公民館事業の展開について」 座談会「これからの公民館事業の展開について」	神奈川県公民館連絡協議会事務局 全国公民館連合会事務局次長 村上秀 己 平塚市土屋公民館主事 秋山達郎 大和市生涯学習センター副館長 中村 康恵	9月15日(木) 9:30~16:00 かながわ県民センター 2階ホール	県公民館 等担当者 コースと合 同
4	オリエンテーション 施設の概要説明・見学・防災体験 講義「防災と公民館」	アウトドア防災ガイド FM西東京パーソナリティ 兵庫県立大学減災復興政策研究科大学 院生 あんどう りす	10月12日(水) 9:30~16:00 県総合防災センター 3階大会議室	県公民館 等担当者 コースと合 同
5	先輩職員の学級・講座を見学 (1、2人くらいに分かれて実際に学級の1コマに 担当者の立場で参加する)	各市民館担当者	11月~1月 各市民館	
6	先輩職員の学級講座を見学して ～経験交流の報告・まとめ～	教育文化会館社会教育振興係担当係長 小宮 肇	2月3日(金) 14:00~17:00 教育文化会館 (視聴覚室)	

(10) 図書館職員研修

回	内 容	講 師	日 時 場 所	備考
1	図書館職員初任者研修	中原図書館 資料調査係 秋山 智紀	4月5日(火) 14:00~17:00 中原図書館	
2	ITCを活用した会議(zoom)の主催等研修	中原図書館 図書館ネットワークシステム係 飯草 英彦 庶務係 能塚 正輝	5月20日(金) 14:00~17:00 中原図書館	
3	図書館データベース研修「朝日新聞クロスサーチ」	朝日新聞社 木下 こゆる、三浦 真穂子	6月24日(金) 10:00~12:00 中原図書館	
4	レファレンス初任者研修	中原図書館 資料調査係 秋山 智紀	6月24日(金) 14:00~17:00 中原図書館	
5	レファレンス中級者研修	中原図書館 資料調査係 吉井 聡子	6月24日(金) 14:00~17:00 中原図書館	
6	図書館経理事務研修	中原図書館 庶務係 小林 美香 資料調査係 吉井 聡子	7月5日(火) 15:00~16:30 中原図書館	
7	図書館職員全体研修 「かわさき電子図書館」	中原図書館 利用サービス係 関 千鶴子 株式会社図書館流通センター 山内、奥村	2月20日(月) 13:00~16:00 中原図書館	

(11) 博物館職員研修

回	内 容	講 師	日 時 場 所	備考
1	今後の博物館について	前文化財課長、青少年科学館主任 服部 隆博	3月15日(水) 14:00~16:00 青少年科学館	

令和5年度 社会教育職員研修実施一覧

初任者研修

回	テーマ	講師	内容	日時・会場
1	「川崎の生涯学習・社会教育の目指すもの」 「川崎の文化財と博物館について」 「地域の教育力向上に向けて」	生涯学習推進課長 山口 弘 文化財課長 竹下 研 地域教育推進課長 二瓶 祐児	川崎市総合計画、教育委員会制度、法令、条例・規則をとおして、川崎の社会教育施設、社会教育と生涯学習、社会教育職員の役割を考える。	5月12日(金) 14:00～17:00 教育文化会館 (第6・7会議室)
2	接遇研修～市民対応やクレーム対応の仕方について学ぶ～	接遇研修指導者 庶務課 塚原 礼奈	相手の話を受け止めるコツや上手な話し方を学び、市民の満足度を高める対応を目指す。	6月9日(金) 14:00～17:00 教育文化会館 (第6・7会議室)
3	社会教育施設の課題と取り組み～市民館・図書館・関連施設の実像に迫る～	青少年の家 所長 佐藤 清太郎	青少年の家の事業と課題について説明を受け、施設見学	7月11日(火) 9:30～11:30 青少年の家 (研修室)
4	社会教育施設の課題と取り組み～市民館・図書館・関連施設の実像に迫る～	宮前図書館 担当係長 小笠原 亨 宮前市民館 担当係長 徳原 隆人	宮前図書館と宮前図書館の事業と課題について説明を受け、施設見学	7月11日(火) 13:30～16:30 宮前図書館 宮前市民館 (視聴覚室)
5	川崎市の社会教育関連施設について 人権学習 「子どもの人権について」	こども未来局青少年支援室 担当課長 佐藤 直子 NPO 法人フリースペースたまりば 理事長 西野 博之	子どもの権利に関する施策についてと、子どもの居場所について	8月25日(金) 14:00～17:00 川崎市子ども夢パーク (フリースペース)

生涯学習研修

回	テーマ	講師	内容	日時・会場
1	「社会教育施設職員の役割について」～他都市の社会教育施設職員の事例を聞く～	大和市生涯学習センター 館長 市川 元彦 副館長 中村 康恵	大和市文化創造拠点シリウスの施設見学・意見交換会	11月21日(火) 10:00～12:00 大和市文化創造拠点シリウス
2	特別講話 「私と社会教育」	川崎図書館 館長 横田 直行	長年にわたる社会教育との関わりの中から、社会教育・社会教育事業とは何か考える。	3月13日(水) 13:30～14:30 中原図書館 (多目的室)

市民館職員研修 I

回	テーマ	講師	内容	日時・会場
1	オリエンテーション 今後の市民館・図書館のあり方について	生涯学習推進課 管理・振興係担当係長 関 裕史	川崎市の社会教育の歩みと今後の市民館・図書館のあり方について	5月23日(火) 14:00~17:00 教育文化会館 (第6・7会議室)
2	社会教育振興事業の企画・立案・運営について	川崎市生涯学習財団 職員 中村 高明	企画立案、事業実施の流れなど、社会教育振興事業を実施するために必要な知識を学ぶ。	6月1日(木) 14:00~17:00 教育文化会館 (第6・7会議室)
3	「図書館資料の活用と連携事業について」 「学習計画と広報について」 (企画編)	川崎図書館 館長 横田 直行 幸市民館日吉分館 主任 谷口 なぎさ	・事業における図書館資料の活用や図書館との連携の可能性について学ぶ。 ・学習企画や計画の立て方・広報チラシ作成のポイントを学ぶ。	6月16日(金) 14:00~17:00 教育文化会館 (視聴覚室)
4	学習計画の作成(実習編)	幸市民館 社会教育振興係長 松本 清美 多摩市民館 社会教育振興係長 篠原 和則 幸市民館日吉分館 主任 谷口 なぎさ	受講者が持ち寄った学習計画書を基に、グループとしての学習計画書を作成する。	6月27日(火) 14:00~17:00 幸市民館日吉分館 (実習室)
5	学習計画の作成(演習編)	多摩市民館 社会教育振興係長 篠原 和則 幸市民館日吉分館 主任 谷口 なぎさ	各グループが作成した学習計画書を発表し、講師から講評、助言を受ける。	7月7日(金) 14:00~17:00 幸市民館日吉分館 (第2学習室)
6	振り返り(話し合い)	幸市民館 社会教育振興係長 松本 清美 幸市民館日吉分館 主任 谷口 なぎさ	新たに気づいた課題やその他参加者が困っていることについて、先輩からアドバイスをもらい参加者同士で考える。	12月8日(木) 14:00~17:00 幸市民館 (第1会議室)

指導・経営研修

回	テーマ	講師	内容	日時・会場
1	社会教育施設の経営戦略	八洲学園大学 名誉教授 浅井 経子	生じるであろう問題を予測し、将来への方向性や目標を設定して具体的な行動計画を策定する経営のあり方について学ぶ。	11月10日(金) 13:00~15:00 宮前市民館 (視聴覚室)

市民館職員研修Ⅱ

回	テーマ	講師	内容	日時・会場
1	<p>オリエンテーション</p> <p>情報提供「県立図書館の紹介」</p> <p>講義「生涯学習・社会教育関係職員に求められる役割」「学びを通じたつながりづくり」</p> <p>情報交換「サステナブルなまちを育むために」</p>	<p>県立図書館広報 生涯学習推進課職員 青山学院大学 コミュニティ人間科学部教授 伊藤 真木子</p> <p>サステナブルタウン代表、文部科学省社会教育士プロモーター、元小平市職員(小平市中央公民館勤務等) 萩元 直樹</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・県立図書館旧本館(前川國男設)の建築の見どころを四季折々の風景と共に紹介する建築動画本編の特別上映 ・法令や概論的なものを基礎にして、生涯学習支援・社会教育に携わる職員として、これからの業務に活かせるような講義 ・サステナブルなまちを育むため、講師の豊富な実践から得た知見をもとに、「学び」の力を活かしたつながりづくりについて学ぶ。 ・参加者同士の情報交換 	<p>6月2日(金)</p> <p>9:30～16:00</p> <p>県立図書館本館 (4階学び⇄交流エリア)</p>
2	<p>オリエンテーション</p> <p>「即、学級・講座に使えるアイスブレイキング」</p> <p>講義「公民館事業～つくり方と平塚市の取組～」</p> <p>事例発表「公民館事業の事例」</p> <p>施設見学</p> <p>講座体験「カルタと弦齋団子～体感して学ぶ 村井弦齋食育の世界～」</p>	<p>教育事務所社会教育主事 塚市中央公民館 館長代理 海老澤 建志 平塚市八幡公民館 主事 矢後 大輔 アスリートフードマイスター 小林 美和子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アイスブレイキングの体験 ・「地域に根差した持続可能な開発のための教育」(ESD)の取り組みを意識した事業について、平塚市の取組から学ぶ。 ・平塚市八幡公民館の事業事例について具体的に学ぶ。 ・施設見学 ・平塚市に住んでいた明治・大正時代のジャーナリスト村井弦齋のベストセラー『食道楽』に登場するレシピにカルタと玄米を使った団子づくりを通して触れることで、日々の食のあり方と向き合う。 	<p>6月29日(木)</p> <p>9:30～16:00</p> <p>平塚市中央公民館 (4階小ホール)</p> <p>平塚市八幡公民館 (大ホール)</p>
3	<p>オリエンテーション</p> <p>情報提供「神奈川県公民館連絡協議会について」</p> <p>ワークショップ「ナッジ入門」</p> <p>講義「伝わる広報」</p> <p>施設見学「神奈川近代文学館」</p>	<p>神奈川県公民館連絡協議会事務局 県政策局いのち 未来戦略本部室職員 Willing Hands On 代表 高瀬 桃子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供 ・情報発信や選択肢の提示の仕方を工夫し、地域の学びを活性化する方法についてワークショップ形式で学ぶ。 ・伝わりやすい広報誌やチラシづくりに活かせるコピーライティングについて学ぶ。 	<p>9月15日(金)</p> <p>9:30～16:00</p> <p>神奈川近代文学館 (2階中会議室)</p>

4	オリエンテーション ワークショップ「話し合い・学び合 いを深めるためのファシリテーシ ョン」 ワークショップ「ファシリテーショ ングラフィック実習」 施設見学「県立図書館」	(株)カントリーラボ代表 総務省地域力創造アドバイザー 宮崎 道名	・ファシリテーションの基本を学 ぶ。 ・会議やミーティング、イベント、 ワークショップ、プレゼンなどの 場で役立つファシリテーショング ラフィックを学び、参加者の主体 性を育むコミュニケーション手法 の活用についても知る。	10月19日(木) 9:30～16:30 県立図書館本館 (4階学び⇄交流 エリア)
5	先輩職員の学級・講座を見学	各市民館担当職員	先輩職員の講座運営(準備から 片付けまで)について実習し、報 告書を作成する。	10月～11月 各市民館
6	先輩職員の学級講座を見学して ～経験交流の報告・まとめ～	宮前市民館 社会教育振興係長 徳原 隆人	見学実習の報告会 他館の学級・講座の運営方法か ら学んだことを互いに発表しあ い、体験交流する。	2月1日(木) 14:00～16:30 中原図書館 (研修会議室)

※第1回～第4回については、神奈川県教育委員会が主催する研修に参加

課題研修

回	テーマ	講師	内容	日時・会場
1	障がい者対応講座	就労移行支援事業所 LITALICO ワークス川崎 センター長 佐々木 教仁 職員 岩本 陽介	障がいのある方の特性・傾向性 から行動パターンなどを知り、対 応の仕方を学ぶ。	12月9日(土) 10:00～12:00 宮前市民館 (第4会議室)

自主グループ研修

	テーマ	期間・回数
A	研修テーマ「市民館・図書館連携事業」	7月4日～3月13日(全9回)
B	研修テーマ「社会教育実習受入れについて」	7月7日～3月13日(全12回)
研修報告会	神奈川県公民館連絡協議会 会長 夏井 美幸	3月13日(水) 14:45～16:45 中原図書館(多目的室)

博物館職員研修

回	テーマ	講師	内容	日時・会場
1	ボランティア対応の現状 と課題について	公益財団法人三溪園保勝会 事業課長補佐 羽田 雄一郎	ボランティア活動の運営やボランティア 制度の方向性について学ぶ。	2月14日(水) 14:00～16:00 青少年科学館 (学習室)

図書館職員研修

回	テーマ	講師	内容	日時・会場
1	図書館職員初任者端末研修	中原図書館 利用サービス係 主任 大村 みどり	業務システムの基本的な操作方法に関する研修	4月4日(火) 14:00～17:00 中原図書館
2	図書館経理事務研修	中原図書館 庶務係 主任 小林 美香 資料調査係 主任 吉井 聡子	経理事務の基礎に係る研修	5月19日(金) 14:00～17:00 中原図書館
3	データベース操作研修	(株)紀伊國屋書店 横浜営業部 課長 木村 菜論 係長 廣瀬 怜南 (株)朝日新聞社 メディア事業本部 鈴木 眞由美	データベースの基本的な操作方法に関する研修	6月19日(月) 9:00～12:30 中原図書館
4	初任者レファレンス研修	中原図書館 資料調査係 主任 吉田 牧恵	レファレンスに関する基礎的な知識について学ぶ。	6月19日(月) 13:30～15:00 中原図書館
5	システム操作研修	(株)サン・データセンター 林 理絵子他	新たな機能として追加されるレファレンスサービスに係る基本的な対応方法	9月18日(月)～ 22日(金)、25日 (月)～29日(金) 9:00～12:00 他 中原図書館
6	認知症サポーター養成講座	中原区役所 地域みまもり支援センター 地域支援課 主任 堀尾 恵太朗 村越 三馨 伊藤 美穂	認知症が疑われる利用者への適切な対応方法等を学ぶ。	2月6日(火) 9:00～10:30 中原図書館
7	危機管理研修～システムオフライン状態での勤務～	(株)サン・データセンター 林 理絵子	図書館システムが不測の事態によって使用不能となった際に、貸出等業務を遂行するために必要な知識や端末の操作方法を学ぶ。	2月6日(火) 10:50～11:50 中原図書館

(様式1)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会

協議題報告書

提案都市名

相模原市

協議方法の希望 ① <input type="checkbox"/> 議題希望 ・ ② <input type="checkbox"/> 資料 (回答書) のみ ← <input type="checkbox"/> 内に○を入力	
協議題	人材バンクについて
(提案理由) 相模原市社会教育委員会では、令和5年12月に研究調査報告書「もっと○○○公民館」を教育長に提出しました。この「もっと○○○公民館」では提案の一つとして、人材バンクへの登録、登録者向けの講師養成講座、登録人材と講座プログラムをセットにした登録情報を各公民館からオンラインで検索できるようなくみづくりなどの提案があります(33ページ)。 相模原市では過去に人材バンク的な情報提供等を行っていたものの、現在は活発に利用されていない状況があり、今後どのような情報収集方法、運用方法が適切なのか研究するため、次の点につきまして、各市の状況をご教示ください。 (1) 登録制度の有無とある場合の登録、運用方法 人材(人材)の登録制度の有無と制度がある場合は運用方法について。 また、一般利用の有無、一般利用がある場合の周知方法(インターネットでの公開、紙媒体での公開など)もお願いいたします。 (2) 人材のを見つけ方、学びの支援者をどのように見つけるか 団体、機関との連携どのように図っているか、人材登録等の周知方法、支援を必要としている人と支援者の橋渡しについてなど。 (3) 課題と解決方法 課題と解決した方法がありましたらお願いいたします。	
協議題作成課：相模原市生涯学習部生涯学習課 (電話) 042-769-8286	

もっと○○○公民館 ～ あなたはこの○○○にどんな言葉を入れますか ～

https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/_res/projects/default_project/_page/001/018/142/r0512_.pdf

(案)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会 回答報告書

回答都市名 川崎 市

1 1 相模原市

(提出議題)

人材バンクについて

(回答)

(1) 人材の登録制度の有無と、ある場合の登録、運用方法、一般利用の有無、周知方法（インターネット、紙媒体など）

人材登録制度の有無：有

URL：[指導者・人材情報 | かわさきの生涯学習情報 \(kpal.or.jp\)](http://kpal.or.jp)

登録方法：登録申込書の記入を行い、直接または郵送、Fax、E-mail で提出。

運用方法：登録された情報をホームページで公開し、指導者や講師を探している人は、掲載情報を確認し、直接、登録者への講師依頼等の連絡を取り合う。連絡先等をホームページに掲載していない人材への連絡は、川崎市生涯学習財団が窓口になって行う。

(2) 人材のを見つけ方、学びの支援者をどのように見つけるか

(団体等との連携、人材登録等の周知方法、橋渡しについてなど)

各市民館等で実施している講師の養成講座の中で、人材登録制度を紹介する等、登録制度の周知を行っています。また、講師を探している方の相談等にも、各市民館等で日常的に対応しているので、その際に、人材登録制度を使用しながら、紹介等を行っています。

(3) 課題と解決方法

大きな課題はありません。

(回答作成課：川崎市教育委員会事務局生涯学習推進課 (電話) 044-200-3339)

(様式1)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会

協議題報告書

提案都市名

神戸市

協議方法の希望 ①【 】議題希望 ・ ②【○】資料（回答書）のみ ←【 】内に○を入力	
協議題	社会教育主事・社会教育主事補・社会教育指導員の発令・配置状況、業務内容について
<p>(提案理由)</p> <p>今後、本市における社会教育・生涯学習の取り組みについて、より良いあり方を検討していくにあたり、担い手となる人材の活用は重要と考える。</p> <p>つきましては、社会教育主事・社会教育主事補・社会教育指導員それぞれについて、各都市における社会教育主事講習の受講者数や発令状況、また、配属先と具体的な業務内容をご教示願いたい。</p>	
協議題作成課：神戸市教育委員会事務局総務部総務課 (電話) 078-984-0615	

(備考) 提案に伴う関係資料がありましたら、添付またはリンク先の掲載をお願いいたします。

(案)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会 回答報告書

回答都市名 川崎 市

1 2 神戸市

(提出議題)

社会教育主事・社会教育主事補・社会教育指導員の発令・配置状況、業務内容について

(回答)

① 社会教育主事講習の受講者数、②発令状況、③配属先、④業務内容

<社会教育主事>

① 令和5年度については、3名（職員2名・会計年度職員1名）

② 無し

③ 各区市民館

④ 社会教育振興事業

<社会教育主事補>

無し

<社会教育指導員>

① 川崎市では、会計年度職員が社会教育指導員として各区市民館に1名ずつ配属されている。（7名）

② 無し

③ 各区市民館（7名）

④ 社会教育振興事業

(回答作成課:川崎市教育委員会事務局生涯学習推進課 (電話)044-200-3339)

(様式1)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会

協議題報告書

提案都市名

川崎市

協議方法の希望 ①【 】議題希望 ・ ②【○】資料(回答書)のみ ←【 】内に○を入力	
協議題	社会教育分野におけるICT活用等の事例について
(提案理由) <p>川崎市社会教育委員会議では、適時性に留意しながら、社会教育に関する方針や計画等について、委員それぞれの専門的立場から協議しているところですが、デジタル化やインターネットによる情報化社会の進展に伴い、社会教育の分野においても、更なるICT活用等の取組の推進が必要であるという多くの意見があります。</p> <p>オンライン講座等の実施だけでなく、Webサイトに地図・写真・解説を掲載したデジタルツアーの開設や、文化財等のデジタルアーカイブ化などの提案もあるところですが、より多くの事例を参考にさせていただきたいと考えています。</p> <p>つきましては、貴市の社会教育分野におけるICT活用等の取組事例を御教示ください。</p>	
協議題作成課：川崎市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習推進課（電話）044-200-3304	

(備考) 提案に伴う関係資料がありましたら、添付またはリンク先の掲載をお願いいたします。

(案)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会 回答報告書

回答都市名 _____ 市

1 3 川崎市

(提出議題)

社会教育分野における I C T活用等の事例について

(回答)

本市が提出した協議題のため、回答不要。

(回答作成課 : ○○市○○部○○課 (電話) - -)

(様式1)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会

協議題報告書

提案都市名

福岡市

協議方法の希望 ① <input type="checkbox"/> 議題希望 ・ ② <input type="checkbox"/> 資料 (回答書) のみ ← <input type="checkbox"/> 内に○を入力	
協議題	生涯学習の情報発信ツールの活用について
(提案理由)	
<p>本市では平成 14 年から「福岡市学習情報提供システム まなびアイふくおか」(https://gakushu.city.fukuoka.lg.jp/) を運用しており、講座・イベント情報や公民館・サークル情報など、生涯学習に関するさまざまな情報を発信しています。また、地域における市民の主体的な学習活動を支援するため、生涯学習に関する知識・経験を備えた講師・指導者情報をデータベース化し、市民の主体的な学びをサポートしています。</p> <p>しかし、令和 4 年度に実施した市政に関する意識調査の結果、本サイトの市民の認知度が低いことが判明したため、情報発信の強化や市民の認知度向上を図るため、貴市の状況等をご教示いただきたく、下記について別紙によりご回答をお願いいたします。</p>	
<ul style="list-style-type: none">① 情報発信サイトや SNS 等の有無、名称等② サイトの所管③ 運営形態④ 利用できる機能⑤ 年間アクセス数 (令和 3～5 年度)⑥ 保守点検等業務委託経費⑦ 市民認知度⑧ サイトの PR 方法 (市 HP、市政だより、SNS 他)⑨ 課題	
協議題作成課：福岡市コミュニティ推進部生涯学習課 (電話) 092-711-4653	

(備考) 提案に伴う関係資料がありましたら、添付またはリンク先の掲載をお願いいたします。

(案)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会 回答報告書

回答都市名 川崎 市

1 4 福岡市

(提出議題)

生涯学習の情報発信ツールの活用について (別紙調査票あり)

(回答)

別紙調査票により回答

(回答作成課:川崎市教育委員会事務局生涯学習推進課 (電話)044-200-3339)

1 4 福岡市 別紙調査票

(別紙) 調査票 「生涯学習の情報発信ツールの活用について」 (福岡市) 【様式1-3】

調査内容		(川崎) 市
1	情報発信サイト、SNS等の有無	有
	名称 (サイト名、SNS等のアカウント名)	かわさきの生涯学習情報
	URL	かわさきの生涯学習情報 川崎市生涯学習財団 (kpal.or.jp)
2	所管	川崎市教育委員会事務局生涯学習推進課
3	運営形態	公益財団法人川崎市生涯学習財団に委託
4	利用できる機能	講座・イベント情報の検索 指導者・人材情報の検索・登録 団体・グループ情報の検索・登録 市内生涯学習情報関連施設の検索
5	年間アクセス数	
	令和3年度 (R3.4.1~R4.3.31)	セッション数 215,584件
	令和4年度 (R4.4.1~R5.3.31)	セッション数 263,434件
	令和5年度 (R5.4.1~R6.1.31)	セッション数 310,537件
6	保守点検等業務委託経費	198,000円 (令和5年度予算額)
7	市民認知度	-
8	サイトのPR方法	神奈川県生涯学習情報サイト「学びstyleかながわ」にホームページのリンクを掲載
9	課題	・登録された指導者・人材情報の更新 (情報が古いままの場合がある。)

(様式1)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会

協議題報告書

提案都市名

さいたま市

協議方法の希望 ①【 】議題希望 ・ ②【○】資料(回答書)のみ ←【 】内に○を入力	
協議題	働く世代の生涯学習と、地域活動への橋渡しについて
(提案理由) <p>本市では、第12期社会教育委員会協議の協議テーマを「働く世代の生涯学習と、地域活動への橋渡し」として協議を行っております。</p> <p>現在、「働く世代が生涯学習を身近に感じるきっかけづくり」と「働く世代が地域活動につながる仕組みづくり」を課題として事例研究を行っているところですが、貴市における働く世代の生涯学習の現況について、好事例があればご教示ください。</p> <p>(1) 働く世代が生涯学習を身近に感じるきっかけづくりについて 貴市において、普段、生涯学習に触れる機会の少ない働く世代の市民に対し、学習機会の提供や学習を行う意識付けを働きかける事例がありましたら、行政・NPO等の区別なくご教示願います。</p> <p>(2) 働く世代が地域活動につながる仕組みづくりについて 貴市において、働く世代の市民が中心となり、多世代の交流などの地域づくりに繋がっている事例がありましたら、行政・NPO等の区別なくご教示願います。</p>	
協議題作成課：さいたま市教育委員会生涯学習部生涯学習振興課 (電話) 048-829-1704	

(備考) 提案に伴う関係資料がありましたら、添付またはリンク先の掲載をお願いいたします。

(案)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会 回答報告書

回答都市名 川崎 市

15 さいたま市

(提出議題)

働く世代の生涯学習と、地域活動への橋渡しについて

(回答)

(1) 働く世代が生涯学習を身近に感じるきっかけづくりについて

成人期の課題解決・地域参加に向けた学習機会を提供する取組の一環として、令和4年度から成人教室事業を新設しました。その中で、働く世代を対象として、心と身体のセルフケアをテーマにした講座等を主に土日開催やオンライン開催で実施しています。

また、家庭教育に関する講座について、働きながら子育てをしている保護者や、これまで各種事業を受講できなかった家庭の方々が学べる機会を増やすため、企業や地域団体等と連携した出張講座や、市民館以外の身近な施設（こどもセンター等）での講座を開催しています。

(2) 働く世代が地域活動につながる仕組みづくりについて

市民館主催の講座で形成された参加者同士のつながりを地域の学びの場に活かす仕組みとして、市民が自分たちで企画提案し、行政と「協働」で学びの場を創っていく市民自主学級・市民自主企画事業を実施しています。一部の講座ではボランティアグループによる見守り保育を併設する等、学びに参加しやすい環境づくりを行っています。

(回答作成課:川崎市教育委員会事務局生涯学習推進課 (電話)044-200-3304)

(様式1)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会

協議題報告書

提案都市名

新潟市

協議方法の希望 ① <input type="checkbox"/> 議題希望 ・ ② <input type="checkbox"/> 資料（回答書）のみ ← <input type="checkbox"/> 内に○を入力	
協議題	障がい者の学びの機会の提供に向けた取組について
(提案理由) 学校卒業後の障がい者が、生涯を通じて学び、社会参加できるよう、ともに学び生きる共生社会の実現に向けた取組が急がれているが、その学習機会を提供できる場の仕組みづくりに苦慮している。 ボランティアを含む民間団体等と連携して取り組むことが必要であると感じているが、公民館を含め、まだそのノウハウに欠けており、手をつけられていない状況である。 各市で取り組まれている事例や配慮すべきこと等があったらご教授いただきたい。	
協議題作成課：新潟市教育委員会生涯学習センター (電話) 025-224-2088	

(備考) 提案に伴う関係資料がありましたら、添付またはリンク先の掲載をお願いいたします。

(案)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会 回答報告書

回答都市名 川崎 市

16 新潟市

(提出議題)

障がい者の学びの機会の提供に向けた取組について

(回答)

本市では、障害（主に知的障害）のある人を対象に社会参加に必要な知識・技能の向上を図り、地域の中で交流を深めることを目指して障害者社会参加学習活動を実施しています。障害者社会参加学習活動については、重度や在宅の障害者への学習提供のあり方などが課題となっています。

事業名：障害者社会参加学習活動

実施主体：各区生涯学習支援課（教育文化会館・市民館 7館）

対象者：主に知的障害のある市民

回数／年：20時間以上／館

参加者／年：20人以上／館

主な内容：バスハイク、レクリエーション等

予算（令和6年度）：1,116千円

事業目標：地域での体験活動、交流等の学習機会を提供することを通して、障害のある人の社会参加促進を図るとともに、ノーマライゼーションの理念に基づき共に生きる地域社会の実現を目指す。

(回答作成課：川崎市教育委員会事務局生涯学習推進課 (電話)044-200-3339)

(様式1)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会

協議題報告書

提案都市名

名古屋市

協議方法の希望 ①【 】議題希望 ・ ②【○】資料(回答書)のみ ←【 】内に○を入力	
協議題	外国にルーツを持つ児童生徒・保護者への社会教育としての活動支援について
(提案理由) 本市には外国にルーツを持つ児童生徒が多く、言語面に不安があり日本語指導が必要な児童生徒の早期の学校生活への適用が課題となっている。 民間の日本語学校等はあるものの、応募者多数で数カ月の待機が必要となり、事実上日本語を学ぶ場所が小・中学校という状況となっており、学校教員の負担となっている。 第4期名古屋市教育委員会振興基本計画では、事業として「外国にルーツを持つ子ども等への支援の充実」を掲げており、一部の生涯学習センター(各区にある生涯学習施設)において地域日本語教室等の活動支援等を行っているが、量・質ともに十分ではないという指摘もある。 つきましては、外国にルーツを持つ児童生徒・保護者への社会教育としての講座・事業等の活動支援についてご教示ください。 【本市の実績例】 《講座》 ○外国人住民とともに行う地域防災～やさしい日本語をつかって (中生涯学習センター) ○【国際交流課共催】日本語を通じて外国人と友達になろう!～日本語ボランティア養成講座～ (中川生涯学習センター) ○「やさしい日本語」をみんなで考えよう!～地域でできる多文化共生～ (南生涯学習センター) 《動画》 ○「やさしい日本語」でつながろう (e-ねっと*なごや) http://www.manabu.city.nagoya.jp/bin2/cms2/see_more.cgi?c=72&d=1&p=1&x=100	
協議題作成課: 名古屋市教育委員会事務局生涯学習課 (電話) 052-950-5045	

(備考) 提案に伴う関係資料がありましたら、添付またはリンク先の掲載をお願いいたします。

(案)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会 回答報告書

回答都市名 川崎 市

17 名古屋市

(提出議題)

外国にルーツを持つ児童生徒・保護者への社会教育としての活動支援について

(回答)

本市においては、外国人市民等が日本で安心して暮らせるように、ボランティアの支援により日常生活に必要な基礎的日本語を身に付けたり、文化的な交流を図る場として識字学習活動を実施しています。外国人市民の増加に伴う学習者の増加・多国籍化に対してのボランティア育成等が今後の課題となっています。

事業名：識字学習活動

実施主体：各区生涯学習支援課（教育文化会館・市民館 7館）

対象者：外国人市民等

回数／年：30～40回程度

参加者／年：約8,000人（延べ人数）

予算（令和6年度）：3,137千円

事業目標：川崎市多文化共生社会推進指針、川崎市地域日本語教育推進方針、外国人教育基本方針及び川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、外国人市民等が日本での生活を円滑に営めるように、日常生活に必要な基礎的日本語を身につけるための学習を支援する。また、学習者と支援者（ボランティア）が学び合う関係づくりに配慮し、多文化共生社会の実現を目指す。

(回答作成課：川崎市教育委員会事務局生涯学習推進課 (電話)044-200-3339)

(様式1)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会

協議題報告書

提案都市名

京都市

協議方法の希望 ① <input type="checkbox"/> 議題希望 ・ ② <input type="checkbox"/> 資料 (回答書) のみ ← <input type="checkbox"/> 内に○を入力	
協議題	資金調達及び経費抑制に向けた工夫について
<p>(提案理由)</p> <p>少子高齢化・人口減少、コロナ禍等により、自治体の財政は厳しい状況にあり、生涯学習関連予算についても、カットを余儀なくされています。そうした中、資金調達（ふるさと納税、クラウドファンディング等）に力を入れる自治体も増えています。</p> <p>本市においては、生涯学習施設がふるさと納税制度の対象となっていますが、事業の統廃合や経費の抑制に努力しているところです。</p> <p>つきましては、貴市において、生涯学習事業に関する資金調達の事例や、経費抑制に向けた工夫例等があれば、ご教示ください。</p> <p>＜資金調達事例1＞</p> <ol style="list-style-type: none">1 資金調達方法：ふるさと納税（京都市子ども・大人のまなび応援事業）2 対象施設：京都市学校歴史博物館、青少年科学センター、花背山の家、生涯学習総合センター、図書館3 返礼品：入館券、書籍、木工品セット等4 令和4年度実績額：7,449千円5 課題や工夫等：各施設のホームページやチラシで周知しています。6 HP：https://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/page/0000290935.html <p>＜資金調達事例2＞</p> <ol style="list-style-type: none">1 資金調達方法：ホームページバナー広告2 対象：京都市生涯学習情報検索システム「京（みやこ）まなびネット」3 金額：年額30,000円、月額3,200円4 令和5年度掲載数：2枠／8枠5 周知方法：HP掲載、担当者がカルチャーセンター等へ個別に訪問や電話をしています。6 課題や工夫等：掲載が関係団体にとどまり、掲載数が少ないのが課題です。7 HP：https://miyakomanabi.jp/ <p>＜資金調達事例3＞</p> <p>・青少年科学センターでは、CSR活動に力を入れている京都の企業と連携し、自社の技術や特色を生かした体験型の展示品を提供いただき、企業特別展や実験教室等を開催しています。</p>	
協議題作成課：京都市教育委員会生涯学習部生涯学習推進担当（電話）075-251-0410	

(備考) 提案に伴う関係資料がありましたら、添付またはリンク先の掲載をお願いいたします。

(案)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会 回答報告書

回答都市名 川崎 市

18 京都市2

(提出議題)

資金調達及び経費抑制に向けた工夫について

(回答)

≪資金調達事例≫

- 1 資金調達方法：ガバメントクラウドファンディング
- 2 対象：橘樹官衙遺跡群に係る古代衣装製作
- 3 返礼品：各種講座等に参加できる優先パスポート（2年間）
- 4 令和4年度実績額：1,781千円
- 5 周知方法：ガバメントクラウドファンディング・文化財課ホームページ及び各施設でのチラシ配布による周知
- 6 HP：<https://www.furusato-tax.jp/gcf/2326>

(回答作成課：川崎市教育委員会事務局文化財課 (電話) 044-200-0403)

(様式1)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会

協議題報告書

提案都市名

北九州市

協議方法の希望 ①【 <input type="checkbox"/> 】議題希望 ・ ②【 <input checked="" type="checkbox"/> 】資料（回答書）のみ ←【 <input type="checkbox"/> 】内に○を入力	
協議題	家庭教育支援の取り組みについて
<p>(提案理由)</p> <p>本市では家庭教育支援について、以下のような視点に基づき取り組みを実施してきました。</p> <p>①保護者の学びの場を作る「家庭教育学級の実施」 市民センターが主体となり、学校・PTA等と連携して、市立幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校、直営保育所ごとに、保護者が必要とする学習会や交流会を企画・実施する。</p> <p>②地域で子育てを支える「子育てサポーター制度」 市民センターで活動する子どもの見守りや子どもに関する事業にかかわるボランティアである「子育てサポーター」を育成・配置する。</p> <p>③子育てに必要な情報を届ける「キタキュー親力アップ漫画」 保護者が抱える子育ての悩みをテーマに、専門家と連携し、子育てに関するウェブ漫画「キタキュー親力アップ漫画」を製作し、HP・YouTubeで情報発信を行う。 https://www.city.kitakyushu.lg.jp/shimin/03400242.html</p> <p>しかしながら、PTAの組織の簡素化等により、①家庭教育学級に関して、実施方法の見直し（企画・運営段階における関与の簡素化によるPTA等の負担軽減、学校単位から市民センター単位への開催数の変更等）を行いました。</p> <p>家族構成や家庭環境の変化等を背景に、本市では今後も家庭教育の支援方法について見直しを進める必要があると考えています。</p> <p>つきましては、今後の本市取組の参考とさせていただきたく、特に①と③の視点に関連する各市の家庭教育支援の取組・見直し状況についてご教示ください。</p>	
協議題作成課：北九州市地域・人づくり部生涯学習課（電話）093-582-2385	

(備考) 提案に伴う関係資料がありましたら、添付またはリンク先の掲載をお願いいたします。

(案)

社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会 回答報告書

回答都市名 川崎 市

19 北九州市

(提出議題)

家庭教育支援の取り組みについて

(回答)

本市の家庭教育支援事業として、主に次の3点に取り組んでいます。

- ① 市民館等における家庭・地域教育学級等、家庭教育に関する学習機会の提供
公民館機能を有している教育文化会館・市民館・分館においては、子育てに関する家庭や地域における課題学習の機会提供として、家庭・地域教育学級を開催しています。
- ② PTA による家庭教育学級開催の支援
子どもの理解や保護者の役割、子育てに関する諸課題等について、PTA が実施する家庭教育学級に対し講師派遣等の支援を行うことにより、子どもの健全な成長に向けた、学校・家庭・地域の連携による学習活動を促進しています。
- ③ 企業や地域団体等と連携した取組の推進
家庭教育の推進に向けて、企業や地域団体等と連携した出張講座等の取組を進めるなど、子育て家庭が学べる機会を増やしています。

PTA 家庭教育学級開催に際しては、講師の派遣のみならず、学習内容や開催方法などについて、市民館において適宜必要な支援を行っています。また、区 PTA 協議会等と連携して、各学区や行政区の特色を生かした PTA 活動の活性化につながるような学習機会の提供 (PTA 活動研修) も行っています。

家族構成や家庭環境の変化等を背景に、普段なかなか市民館事業や PTA 家庭教育学級等に参加しにくい方々もいることから、企業や地域団体等と連携した出張講座や、市民館以外の身近な施設での講座の開催など、引き続き子育て家庭が学べる機会を増やしていく取組を進めていきます。

(回答作成課: 川崎市教育委員会事務局生涯学習推進課 (電話) 044-200-3339)